

2016年度 事業報告書

公益財団法人 トトロのふるさと基金

2016年度 事業報告書

公益財団法人 トトロのふるさと基金

1. 狭山丘陵において自然環境及び歴史的景観の保存及び活用のための土地又は文化財を取得する事業

基金の主たる事業であるナショナル・トラスト活動を推進するために、寄付の呼びかけを積極的に行うとともに、狭山丘陵の土地等を取得する活動を行った。

(1) トトロの森基金への寄付

2016年度のとトロの森基金への寄付は、1,046件（うち葛籠入583件）、46,184,393円（うち葛籠入37,431,382円）が寄せられ、基金の累計は総額929,756,996円に達した。

大口の寄付としては、7月7日付けで1件（30,000,000円）があった。

(2) トラスト地の取得

新たな4か所のトラスト地「とトロの森38号地」から「とトロの森41号地」を取得した。

- ・とトロの森38号地 2193.85㎡ 12,994,800円（土地取得金額：以下同じ）2016年6月6日取得
- ・とトロの森39号地 1435.49㎡ 6,314,000円 2016年8月29日取得
- ・とトロの森40号地 3157.59㎡ 12,715,000円 2016年9月7日取得
- ・とトロの森41号地 2208.00㎡ 7,900,000円 2017年3月6日取得

(3) 新たなトラスト地の取得を目指した活動

地権者等への訪問及び連絡等を行った。以下、例示。

- ・東大和市芋窪2-1923-1の地権者と打合せ（6月20日ほか）
- ・東大和市奈良橋2-411-4の地権者と打合せ（9月24日ほか）
- ・所沢市久米2282番3の地権者代理人と打合せ（3月14日ほか）

(4) 土地等取得検討委員会の開催

土地等取得検討委員会規程に基づき設置した土地等取得検討委員会を1回開催した。

- ・第1回（12月5日） 東大和市奈良橋の山林（東大和市奈良橋二丁目411番4、5、412番2及び403番1）他の案件を検討

土地等取得検討委員会規程第5条の規定に基づき、次の案件について書面で意見を求めた。

- ・とトロの森40号地（東京都東大和市芋窪二丁目1923番1）の取得について（8月2日）

2. 取得した土地又は文化財を保存するとともに、その保存に支障のない範囲で一般の活用に供する事業及びその保存・活用のために必要な復元を行う事業

2-1 里山の管理の実践（里山部会事業）

トラスト地の適正な管理を実践するとともに、狭山丘陵の里山の管理に関して関係団体や行政との協働を進め、地元の農業者との連携を図りながら、地域住民や都市住民を主体とした里山の保全管理活動を行った。

(1) トラスト地等を活用して行う里山管理の実践

4号地、5号地、猪入の森（6・23・25号地）、17号地、18号地、19号地、葛籠入の森（20・26・33号地）、22号地、29号地、37号地において、毎月第一日曜日と毎月第三木曜日の定例活動日及び臨時活動日に「とトロの森で何かし隊」のメンバーによる定期的な管理作業を行った。うち、5号地、17号地、37号地は協力団体と合同で管理作業を行った。2号地、チカタの森（3・15号地）、

5号地、北野の谷戸（7・11・16号地）、10号地、12号地、13号地、砂川の森（14・27号地）、17号地、20号地、24号地、30号地は協力団体による管理作業が行われた。その他、必要に応じてトラスト地管理作業チームが作業をおこなった。

① 「トトロの森で何かし隊」の活動

a. トトロの森の管理作業を以下の日程で行った。

4号地	5月8日、9月15日、2月16日
5号地	6月25日
6号地	8月7日
17号地	2月5日
18号地	5月19日
19号地	10月2日
20号地	9月4日、11月17日、12月15日
22号地	4月3日、7月3日、1月7日
23・25号地	2月16日、12月4日、10月20日
26・33号地	6月21日、6月5日
29号地	1月19日
37号地	3月16日、11月26日

b. ボランティア登録説明会を4月17日、9月18日の計2回開催した。

c. 4月29日に春の交流会、3月5日に交流会（意見交換会）を行った。

d. 見まわり隊によるトラスト地の見まわりを行った。

e. 5月5日に猪入の森、5月9日に葛籠入の森、3月30日に30号地、37号地の案内板をそれぞれ設置した。また、案内板の作製および修繕作業を4月18日と4月19日の計2回、実施した。

② 協力団体によるトラスト地の管理作業

トトロの森の管理作業を以下の日程で行った。

a. 耕し隊（2号地）

5月3日、11月27日

b. チカタ集いの会（3号地、15号地）

4月17日、5月15日、6月3日、6月19日、7月24日、9月30日、10月16日、2月19日

c. リコーボランティアグループ（5号地、13号地）

4月23日、5月28日、7月23日、9月24日、10月24日、12月23日、1月28日、3月25日、

d. 北野の谷戸の芽会（7号地、11号地、16号地）

詳細は2-2（1）参照

e. ゆめとこファーム（10号地、24号地）

4月10日、4月24日、5月1日、9月7日、12月11日、12月25日、1月22日、2月11日

f. 北中ネイチャークラブ（12号地）

5月22日、7月10日、9月18日、1月29日

g. 地域の自然を考える会（12号地、13号地）

4月26日、5月24日、7月26日、9月27日、10月25日、2月28日、3月28日

h. ふらっと12（12号地）

5月12日、6月16日、7月14日、9月26日、10月13日、12月18日、1月26日、3月9日

i. 砂川流域ネットワーク（14号地、27号地）

1月14日、12月10日

j. 17号佐々木隊（17号地）

4月17日、7月8日、2月5日

k. 30号地入間隊

10月15日、12月17日、1月20日、2月18日、3月18日

③ トラスト地管理作業チームによるトラスト地の管理作業

チェーンソー、刈払機等を使用した管理作業を以下の日程で行った。

2号地	6月10日
3・15号地	6月3日、9月30日
4号地	10月21日
5号地	8月19日、8月26日、9月2日
6・23・25号地	7月1日、7月5日、7月6日、8月2日、8月9日、10月14日、 11月28日、10月19日、11月30日、12月2日、12月28日、1月4日、 1月6日、1月13日、1月18日、1月20日、1月27日、2月1日、 2月3日、2月7日、2月14日、2月17日、2月21日
7号地	6月7日、6月8日
8号地	6月10日、6月14日、7月8日、9月6日
9号地	6月1日、8月3日
10号地	6月17日、8月3日
12号地	1月10日、2月22日
13号地	4月12日、6月1日、8月3日
14・27号地	12月16日、12月19日、12月21日、1月31日
16号地	7月6日
17号地	8月2日
18号地	8月5日
19号地	10月5日
20・21号地	5月27日、7月12日、7月19日、7月27日、1月18日
22号地	6月17日、6月24日、7月6日、9月2日、9月6日
24号地	12月25日
26号地	7月12日、7月19日
28号地	5月24日、9月7日
29号地	10月21日、11月4日、11月8日
30号地	6月3日、6月17日
32号地	4月1日、4月13日
33号地	4月13日、1月24日
34号地	4月13日
35号地	12月6日、12月7日
36号地	2月28日、3月3日、3月7日、3月8日、3月10日
37号地	8月9日
38号地	10月5日、12月28日、2月10日、2月24日
40号地	2月10日

④ 企業ボランティア、教育関係機関によるトラスト地の管理作業

a. 企業ボランティアの協力を得て、トトロの森およびクロスケの家竹林の管理作業を以下の日程で行った。

7号地	4月23日	大和証券株式会社・竹の間伐・タケノコ掘り (26名)
7号地	4月30日	コーセー労働組合・竹の間伐・タケノコ掘り (21名)

b. 教育関係機関の協力を得て、トトロの森の管理作業を以下の日程で行った。

31号地	5月27日	環境教育フォーラム・常緑樹の伐採 (16名)
クロスケの家竹林	11月12日	東京学芸大・竹伐り (24名)
20号地	1月24日	早稲田大学・社会福祉演習・常緑樹の伐採 (20名)

⑤ 業者委託によるトラスト地の管理作業

危険木・外来種の除去等のため、業者に委託して次のような管理作業を行った。

6号地・Aエリア 12月20～22日 隣接する住宅へ越境する樹木の伐採
35・36号地 2月24・25・27日 車道および電線に倒れる恐れのあるニセアカシア伐採
23号地 2月28日 隣接する家庭菜園へ倒れる恐れのあるニセアカシア伐採

⑥ トラスト地管理作業チームによるトラスト地以外の里山管理活動

良好な里山景観の保全を目的に、トラスト地以外の山林や農地の管理作業を行った。

所沢市堀之内の山林 4月15日、4月19日、4月22日、4月26日、5月6日、5月10日、
5月11日、5月13日、5月20日
入間市宮寺の農地 5月24日、5月25日、8月5日、8月9日、8月10日、10月4日
北野の谷戸の農地 9月7日、9月9日、9月16日、10月7日、10月11日、9月27日

(2) 講習会

① 救急講習会

5月15日：野外での怪我の事故に備えて、予防法、応急処置法などを学ぶ講習会を開催した。

② 新メンバー対象研修会

5月14日：新規登録者を対象に、里山管理の基礎を学ぶ講習会を開催した。

(3) 収穫祭の実施

11月23日（勤労感謝の日） 参加者 129名、参加団体 13団体

(4) 里山部会会議の開催

里山部会会議を11回開催した。

4月1日、5月13日、6月3日、7月1日、8月5日、10月7日、11月11日、12月2日、
1月6日、2月3日、3月3日

2-2 北野の谷戸保全活動の推進（地域保全活動部会事業）

地域保全活動部会は、2010年度から始めた北野の谷戸保全活動を継続して実施した。復田した田んぼでの稲作、開墾した畑での畑作、トトロの森7号地、11号地、16号地の管理作業など、ボランティアグループ「北野の谷戸の芽会」のメンバーと地元の方々の協力を得て、北野の谷戸の里山環境保全作業に取り組んだ。地元の方、ボランティア、所沢市みどり自然課、当基金で意見交換をする目的で、北野の谷戸のつどいを開催した。

(1) 里山保全作業等の実施

4月24日 ボランティア現地説明会、堆肥すき込み、タケノコ掘り
5月5日 水苗代作り、小豆と落花生の種まき、里芋植付
5月29日 代かき、畑の開墾
6月10日 代かき
6月12日 田植え（苗作りに失敗したため、前日の苗取りはなし）、畑の草刈り
6月19日 北野の谷戸のつどい
6月26日 田畑の草取り・トトロの森11号地下草刈り
7月17日 田畑の草取り・トトロの森16号地下草刈り・ジャガイモ収穫
7月31日 田畑の草取り・トトロの森11号地下草刈り
8月21日 田畑の草取り・トトロの森11号地下草刈り
9月4日 雨天中止
9月25日 田畑の草取り・里山保全地域内の雑木林で常緑樹の伐採・稲架作り
10月10日 稲刈り、落花生収穫
11月6日 脱穀

- 11月23日 収穫祭
- 12月18日 畑の開墾・整備、里芋収穫、落ち葉だめ作り
- 12月24日 土壌、落葉堆肥、玄米放射能測定
- 1月15日 里山保全地域内の雑木林で、放置されていた伐採木の片付け
- 1月29日 落ち葉掃き
- 2月19日 畑の開墾・整備、16号地落ち葉掃き
- 3月12日 じゃがいも植付け、畦の修復、16号地付近整備
- (2) 北野の谷戸のつどい（小手指公民館第五分館）
 - 6月19日 北野の谷戸のつどい
- (3) 関係機関との連携協議
 - ・みどりのパートナー育成講座（中級講座）に参加
 - ・みどりのパートナー活動支援事業補助金を申請
- (4) 部会会議の開催
 - 地域保全活動部会を6回開催した。
 - 4月24日、5月29日、6月12日、8月21日、1月15日、3月12日

2-3 クロスケの家の活用と管理

「クロスケの家マスタープラン」のスケジュールに基づき、各部会・委員会等によって事業が進められた。また、教育機関や地域の団体等の学習の場としても活用された。

- (1) クロスケの家基金
 - 2016年度のクロスケの家基金への寄付は、159件、864,492円であった。
- (2) 一般公開
 - 団体見学者の月別内訳は下表の通りであった。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	9	5	10	7	4	4	7	15	8	5	5	3	82
人数	157	2067	198	134	74	36	80	616	260	59	96	59	3836

- (3) クロスケの家管理運営委員会の開催
 - 一般公開によって生じた問題についての報告および一般公開のあり方等について討議を重ねた。

	月日	主な検討項目
第1回	8月28日	1、クロスケの家一般公開についての報告 2、クロスケの家の整備・改修の報告 3、クロスケの家一般公開のあり方についての検討

- (4) 文化財保護関連
 - 7月19日 埼玉県近代和風建造物調査への協力
 - 11月2日 所沢市都市計画課主催、所沢市景観審議会への協力
- (5) クロスケの家管理ボランティア
 - 年中行事の再現として1月15日小正月・繭玉飾り、懐かしのおやつ再現として12月4日麦こがし、2月19日サツマダンゴを行った。（詳細は3-2(3)①②参照）
- (6) 蔵の活用
 - 10月1日～19日 「カメラと歩く狭山丘陵・受講生写真展」いきものふれあいの里センター
 - 11月23日～ 協力団体活動紹介
- (7) 整備及び管理作業
 - ・7月14日～ 主屋会議室の雨戸および正面西側戸袋修繕を行った。
 - ・7月16日 主屋会議室および2階の建具錠交換を行った。

- ・2月10日～ 主屋でのネズミ被害に対する防鼠駆除施工を行った。
- ・2月27日～ 防犯・防火対策として東西の入り口に門扉設置工事を開始した。
- ・3月13日～ 事務所内窓ロググズ用棚の改修を行った。

3. 狭山丘陵の価値を広く伝えるための普及啓発事業及び環境教育事業

3-1 狭山丘陵の保全のための普及啓発活動

狭山丘陵の自然やそこに息づく文化などに関する情報を発信し、保全に向けた世論作りをすすめた。ナショナル・トラスト活動や里山保全に係る取材などに対して積極的に対応し、基金の活動への理解を促した。また、会員の増加に努めた。

(1) 会員の状況

2016年度末の登録会員は1,138人で、内訳は正会員911人、高校生以下9人、家族会員178人、賛助会員27人、法人会員13社であった。前年度と比べ20人の減少であった。

(2) 会報発行等の広報活動の充実

支援者向け機関紙『トトロの森から』を会員・寄付者に向けて発行した。

- 第88号発行 6月30日
- 第89号発行 9月29日
- 第90号発行 1月26日
- 第91号発行 3月31日

(3) 狭山丘陵における体験活動の実施（詳細は、2-1 (1) ④参照）

企業や団体の協力を得てトラスト地の維持管理作業に取り組んだ。

大和証券、コーセー労働組合

(4) ホームページの更新と運営

公式ホームページでは、イベントやボランティア情報などを定期的に更新し、閲覧状況の分析を行った。また、公式フェイスブックを運用し、若年層へのPRに努めた。

(5) 一般への広報活動

- ・トトロの森の散策会
4月16日、5月14日、10月4日、3月25日
- ・クロスケの家イベント（お散歩とどんぐりトトロづくり）
6月4日、10月22日、10月30日（早稲田学祭に協力）、
- ・イオン入間店、イオン所沢店でのイエローシートキャンペーンへの参加

(6) トトロの森お散歩マップの改訂・増刷

新規取得したトラスト地等を追加し、改訂版を増刷した。

(7) 狭山丘陵フェアへの参加協力

狭山丘陵フェア実行委員会への参加（4回）

- 6月14日、7月12日、9月6日、1月17日
- SAYAMA HILLS DAY への出展 11月3日

3-2 里山の保全に関する環境教育の実施（環境教育部会事業）

狭山丘陵及びその周辺地域における自然環境や歴史的景観を維持・保全することの意義や大切さを広く社会に伝えることを目的として環境教育活動に取り組んだ。また、狭山丘陵の自然・歴史に関する資料集の作成、バリアフリー・プロジェクト関連行事に取り組んだ。

狭山丘陵いきものふれあいの里センターをフィールドとした取り組みと、トトロの森及びクロスケの家をフィールドとした取り組みを行った。

- (1) 狭山丘陵いきものふれあいの里センター指定管理事業
2016年度の指定管理業務事業報告書（別紙）
- (2) 「総合的な学習の時間」等を活用した学校での環境教育への協力
- ① クロスケの家において総合的な学習の時間等への協力を行った。
- 4月9日 東京学芸大学・丘陵案内
 - 6月10日 三ヶ島小学校2年生・生活科学区探検
 - 6月24日 三ヶ島小学校2年生・生活科学区探検
 - 7月1日 芸術総合高校映像芸術科写真専攻2年・授業
 - 11月5日 自由学園・丘陵案内
 - 11月12日 東京学芸大・丘陵案内
 - 12月2日 三ヶ島小学校3年生・手揉み茶体験
 - 12月3日 自由学園・講座
 - 2月15日 三ヶ島小学校4年生・総合的な学習の時間
- ② いきものふれあいの里センターにおいて、年間を通して学校に協力した。
- (3) 環境教育に関する講座・学習会
- ① 年中行事の再現、地域の歴史文化に関する聞き取りを行った。
- 4月8日 花まつり記録撮影
 - 4月15日～ 端午の節句・鎧兜飾り
 - 4月23日 春の行事に関する聞き取り
 - 7月1日～ 小暮家にて養蚕（夏蚕）の記録撮影
 - 9月15日～ 十五夜飾り
 - 12月24日 しめ縄飾り
 - 1月15日 まゆだま飾り
 - 2月3日 節分・柊鯛（ひいらぎいわし）
 - 2月7日～3月17日 お雛飾り
- ② 地域の特産品を使った郷土食づくり（懐かしのおやつ再現）と聞き取りを行った。
- 9月3日 麦こがし用大麦の脱穀
 - 12月4日 麦こがし
 - 1月15日 サツマダンゴ用のサツマイモ薄切り、天日干し
 - 2月19日 サツマダンゴ
- (4) バリアフリー・プロジェクト関連行事の開催及び協力を行った。
- 4月2日 「手話で楽しむサイエンスカフェ～里山の生物多様性のひみつ～」講師協力
 - 11月13日 「秋のトトロの森に全員集合！」開催
- (5) 報告書『里山の仕事と暮らし2—三ヶ島・北野編—』を45部作成し、協力者及び関係者に配布した。
- (6) 環境教育部会会議の開催
環境教育部会会議を8回開催した。
4月23日、6月4日、7月18日、9月3日、10月29日、12月4日、1月15日、2月19日

4. 狭山丘陵における自然環境等に関する調査及び情報収集事業

4-1 里山の自然環境に関する調査・研究（調査部会事業）

狭山丘陵及びその周辺地域における自然環境の調査研究を行い、生物多様性等に係る価値の把握に努めた。また、トラスト地の適切な管理方針策定のための提言を行った。

- (1) 狭山丘陵の自然環境調査の実施

- ①トラスト地とその周辺の土壌・植生調査を14回行った。
4月14日、4月18日、4月22日、4月25日、5月3日、5月8日、5月13日、6月17日、7月11日、10月16日、10月25日、12月9日、2月5日、3月19日
- ②三ヶ島湿地にてトウキョウサンショウウオの卵嚢数調査を1回行った。
4月3日
- ③北野の谷戸の湧水の有害物質調査を実施した。
早稲田大学自然環境調査室の協力を得て、北野の谷戸の水田へ引き込んでいる湧水の有害物質調査を実施した。その結果、環境基準を上回る汚染がないことを確認した。
サンプル採取日：6月7日
分析機関：早稲田大学環境保全センター
- (2) 管理方針の提言
猪入の森(6・23・25号地)、24号地、不動橋の森(14・27号地)、28号地、29号地、30号地、葛籠入の森(20・21・26・31・33号地)、32号地、37号地の調査結果をもとに管理方針案をまとめ、理事会へ提案した。
- (3) 狭山丘陵の生態系保全について、他団体への協力を行った。
狭山丘陵広域連携連絡会議への出席：12月7日
- (4) 調査部会会議の開催
調査部会会議を、以下の日程で4回開催した。
10月16日、11月20日、12月22日、2月5日
- (5) 学術発表
第64回 日本生態学会
・東出大志・竹内大悟・加藤卓也・堀井達夫・横山伸夫・対馬良一「狭山丘陵におけるアライグマ行動圏と利用環境」

4-2 狭山丘陵に関わる自然環境及び歴史的景観の保護並びにそれに関する情報収集活動

狭山丘陵の地域資源の保全に資する情報の収集をすすめ、必要に応じて関係自治体その他の団体との協議を行い、狭山丘陵保全のための活動を展開した。

- (1) 関係自治体、企業等との協議
 - ① さいたま緑の森博物館に関する取り組み
さいたま緑の森博物館保全活用協議会に出席(6月11日、10月8日、3月5日)
保全作業への参加(12月3日)
 - ② 菩提樹池と周辺緑地の保全に関する取り組み
菩提樹池と周辺緑地に係る連絡会議への出席及び管理作業の実施
(5月30日、7月9日、10月31日、10月22日、2月20日、3月9日、3月18日)
 - ③ 所沢市みどりの審議会に委員として出席(6月28日、10月20日、1月25日)
 - ④ 都立野山北・六道山公園管理運営協議会への出席(5月14日、9月3日、3月4日)
- (2) 三ヶ島二丁目墓地開発計画に対する取り組み
 - ① 墓地問題・現地見学会と集会の開催(5月29日、2月26日)
 - ② 行政への働きかけ
所沢市に要望書を提出(5月2日、5月26日、8月29日、11月4日、2月1日)
埼玉県に要望書を提出(5月27日、10月20日)
関東財務局に要望書を提出(5月27日、3月17日)
告発状の提出(7月13日)
 - ③ 大聖寺との墓地計画に関する話し合い(10月8日)、要望書の提出(12月3日)

④ 反対署名活動の実施

2016年8月29日所沢市長に提出時 12,251筆

⑤ 反対チラシ（約12万枚）の作成、配布

5. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

公益財団法人としての適切な運営のために、理事会、評議員会を開催した。また、執行部会議等を開催して的確で迅速な意思決定を行うとともに、財政等に係る課題の検討を進めた。

ナショナル・トラスト活動や里山保全を進める関係団体からの照会・相談等への対応を行ったほか、様々なメディアからの取材等への対応、丘陵案内やシンポジウムへの参加などを実施した。

その他、各事業の推進に必要な資金の一部をまかなうために、収益事業を行った。

(1) 理事会及び評議員会の開催

理事会：通常理事会2回（5月22日、3月20日）

臨時理事会2回（6月19日、10月30日）

決議の省略2回（8月26日、2月7日）

評議員会：定時評議員会1回（6月19日）

(2) 執行部会議の開催（9回）

4月1日、6月6日、7月4日、8月9日、9月28日、10月30日、12月11日、2月13日、3月20日

(3) 常任理事会の開催（11回）

4月22日、6月24日、7月29日、8月26日、9月30日、10月30日、11月25日、12月22日
1月27日、2月24日、3月31日

(4) 照会、相談等への対応及び活動広報等

基金の活動紹介と狭山丘陵の案内等を行った。

① 講演

8月3日 燦クリーン株式会社 環境保全研修会

9月10日 東久留米市環境シンポジウム「みんながこのまちの生物係（いきものがかり）」

11月19日 語り部養成講座「ところ学」

11月25日 埼玉県自然公園指導員研修会

12月20日 首都大学東京

3月26日 生涯学習センター

② 取材等への対応

4月20日（株式会社KADOKAWA「絶景ハイキング大特集」）、4月20日（関東地方環境パートナーシップオフィス「環境ボランティア・なび」）、4月26日（株式会社西武ライオンズ「チャリティーウォーキングイベント」）、4月26日（丸紅株式会社「社内報」）、4月27日（東京ケーブルネットワーク「あらぶんちょ！」）、5月5日（(株)エフエム富士「SATYRDAY NAVIGATION」）、5月6日（「MAPPLE 情報」）、5月26日（NHK首都圏放送センター「ひるまえほっと」）、5月28日（埼玉県広報広聴課「彩の国ニュースほっと」）、7月5日（多摩ケーブルネットワーク(株)「ちゃりっ娘マヤの冒険」）、9月4日（TBS「噂の東京マガジン」）、9月30日（メディア・リサーチ(株)「雑誌新聞総合カタログ」）、10月7日（社会福祉法人東京都社会福祉協議会）、10月27日（埼玉県教育委員会「埼玉県近代和風建築総合調査報告書」）、11月15日（日本大学芸術学部）、11月21日（JAいるま野）、11月24日（NHKさいたま放送局「日刊さいたまーず」）、12月8日（三重テレビ放送「ええじゃないか」）、1月16日（宝島社「e-MOOK 楽しいねんきん暮らし」）、2月10日（所沢市+(株)KADOKAWA「外国人向け所沢市ガイドブック」）、3月5日（埼玉県西部地域まちづくり協議会「所沢・反応・狭山・入間サイクリングMAP」）

③ 教材等への写真等の提供

10月11日(株式会社 秀学社 国語ワーク)、12月13日(株式会社日本入試センター「環境5年 eco クラブアドバンスコース」、授業使用スライド、教師用授業マニュアル)、1月19日(月刊「茶」)

④ 丘陵案内

4月9日(東京学芸大学)、4月20日(早稲田大学)、4月23日(大和証券株式会社)、4月26日(大人の学校)、5月20日(三ヶ島公民館さわやかウォーキング)、5月27日(環境教育フォーラム)、11月5日(自由学園) 11月12日(東京学芸大学)、11月18日(東アジア市民社会フォーラム)

(5) 収益事業の実施

トトロファンダグッズ等の企画・製作・販売や出版物の販売等を行った。

① 収益事業検討会の開催(7回)

4月9日、6月11日、7月30日、9月3日、10月29日、12月10日、2月18日

② 11月15日、ユニオンサービスでの取引に関する交渉を行った。

③ 12月27日、スタジオジブリ商品企画部での打ち合わせを行った。

④ 6月17日、2月21日、ベネリックトレイン事業部への商品提案を行った。

⑤ イベント等でのグッズ販売、外部委託販売

5月21日 所沢市みどりのふれあいウォーク@クロスケの家、11月3日 SAYAMA HILLS DAY、11月3日、4日 山口公民館文化祭、10月29日、30日 駿河台大学駿輝祭、4月2日 手話で楽しむサイエンスカフェ

⑥ 2016年度新商品

Tシャツ(すいかずら)、子ども用Tシャツ(すいかずら)、メモパッド(草花)、ステーションナリーセット

⑦ オンラインショップTOTORO FUND SHOPの更新・運用を行った。

⑧ ネットショップでのカード決済導入に向けた検討を行った。

埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター2016年度事業報告書
(2016年4月1日から2017年3月31日まで)

1 管理業務の実施状況

「狭山丘陵の自然を通して自然について学習する機会を設け、県民の自然との触れ合いを推進し、自然保護思想の普及を図る」という設置目的を達成するため、里山の生き物をテーマに様々なイベントの提供や企業との連携、展示の充実を図った。情報発信に関しては、ホームページのリニューアルやニュースレターのカラー化を行い、魅力ある情報の提供に努めた。また、センターエリアや各管理地では、ボランティアの協力を得て、園路や林内整備に取り組んだ。県民の自然ふれあいの場として、来園者が安全で快適に過ごせるよう随時管理地を巡回し、事故の未然防止に努めた。

(1) 自然観察会等の実施

新規イベントとして、「カメラと歩く自然観察会」や「四季で楽しむ植物連続講座」に取り組んだ。

①主なイベント実施一覧

イベント名	内 容	参加人数	回数
【新規】 カメラと歩く自然観察会	狭山丘陵を題材に撮影し、丘陵への理解を深める。	64名	4回
【新規】 四季で楽しむ植物連続講座	センターエリアの植物を定期的に観察するプログラム。	103名	5回
【継続】 地域公共施設との連携イベント	図書館や児童館、公民館と展示やイベントを実施。	1,727名	11回
【継続】 狭山丘陵出前センター	文化祭やお祭などに出張して狭山丘陵に関する展示や工作教室を実施。	3,577名	5回
【継続】 ボランティア募集・養成講座	ボランティア募集説明会や養成講座を実施。	31名	5回
【継続】 基礎から学ぶ植物画講座	描くことで植物への理解を深める講座。	131名	13回
【継続】 植物画講座中級編	基礎から学ぶ植物講座の中級編。	252名	13回
【継続】 里山体験講座	昔の里山の暮らしや年中行事等の地域の文化・習俗を体験する講座。	121名	7回
【継続】 大人のための自然観察会	大人を対象にした狭山丘陵の自然を楽しむ初心者向け観察会。	98名	5回
【継続】 ひよこ探検隊	未就学児童と保護者を対象にした森の中での自然の交流イベント。	73名	4回
【継続】 里山の維持管理	里山を維持するための管理手法を学ぶ。	13名	2回

【継続】 初めての自然観察会	親子で活動を始めるきっかけを提供する観察会。	38名	2回
【継続】 狭山丘陵出前講座	利用団体から依頼を受け、狭山丘陵の自然について出張して講座を実施。	407名	6回
【継続】 ガイドウォーク	当日申込なしで参加出来るセンターエリア内での自然観察会。	134名	23回
【継続】 GW 特別企画 スライドショー	狭山丘陵の地理や見どころを紹介。	10名	2回
【継続】 企業や市町村との連携イベント	地域企業や市町村とウォーキングを実施。	5,266名	5回
【継続】 狭山丘陵ミニトーク	団対来訪者へ、パワーポイントや動画を使って解説を実施。	205名	8回

※延べ： 120回 参加者合計 12,250名

②【新規】カメラと歩く自然観察会（連続講座）

狭山丘陵の素晴らしさや、生き物に興味関心を持って貰うことを目的とした講習会を実施した。講師に株式会社リコーイメージングや外部講師を招き講座の充実に努めた。

イベント名	実施日	参加者	内 容
第1回 カメラの仕組み	5/29（日）	16名	カメラの歴史や種類、画素のとらえ方などの講義。
第2回 マクロ撮影について	6/12（日）	16名	マクロ撮影に効果的なストロボディフューザーを作成。
第3回 リコーカメラについて	7/10（日）	17名	リコーイメージングから講師を招いての一眼レフ撮影講座。
第4回 写真展にむけて	9/4（日）	15名	写真展示に向けての講座。

※延べ回数4回 参加者:64名

③【新規】四季で楽しむ植物連続講座

センターオリジナルの植物図鑑を使用し、身近な植物に親しみや理解を深める講座を外部講師と実施した。学術標本作りでは入間市博物館の協力を頂き内容の充実に努めた。

イベント名	実施日	参加者	内 容
第1回 花いろいろ	4/23（土）	24名	シダの仲間から種子植物へ。
第2回 木本と草本	7/30（土）	20名	草本と木本とは。
第3回 押し花標本作り	7/31（日）	20名	採取から学術標本作りまでを体験。
第4回 果実のいろいろ	10/1（土）	18名	果実の分類について。
第5回 葉もいろいろ	12/10（土）	21名	葉の作りや形など。

※延べ回数5回 参加者：103名

④【継続】地域公共施設との連携イベント

図書館や公民館などと、展示会やイベントを実施し新たな来訪者の拡大を図った。

地域公共施設とのイベント	実施日	参加者	内 容
所沢市立つばめ児童館 「トトロの森の大冒険」	5/28 (土)	11 名	森の観察会と草刈作業を実施。
所沢市立吾妻公民館 「子どもドングリトトロ作り」	8/18 (木)	9 名	自然素材を使った工作教室を実施。
所沢図書館吾妻分館 「身近な自然を調べよう」	8/20(土)	20 名	小学生を対象に所沢図書館吾妻分館にて宿題相談会を実施。
所沢図書館吾妻分館、所沢第二幼稚園、子どもエコクラブ 「狭山丘陵森の図書館」	10/29 (土)	910 名	所沢市民フェスティバルにて青空図書館と工作会、身近な哺乳類展を実施。
所沢図書館富岡分館 「クリスマス トトロリース作り」	12/11 (日)	26 名	小学生を対称に所沢図書館富岡分館にてクリスマスリース作りを実施。

※その他 6 回 751 名。 延べ回数 11 回参加者：1,727 名

⑤【継続】狭山丘陵ミニトーク

団体来訪者からの依頼を受け、講義室を活用した解説を実施した。

主な団体	実施日	来訪者	内 容
東京学芸大学 環境教育教室	4/9 (土)	24 名	狭山丘陵について。 社会教育施設の役割について。
ボーイスカウト杉並 11 団 ビーバー隊	7/3 (日)	20 名	狭山丘陵について。ミニ観察会。
埼玉大学工学部 いきものふれあいの里プロジェクト	10/6 (木)	27 名	埼玉県みどり自然課から依頼を受け、埼玉大学工学部の学生に現地説明やアドバイスを実施。
台湾環境関係者調査団	2/18 (土)	28 名	外務省より依頼を受け、施設見学と狭山丘陵についての観察会を実施。

※その他 4 団体 106 名。延べ 8 団体 来訪者：205 名

⑥【継続】狭山丘陵出前センター

狭山丘陵の自然や素晴らしさを周知するために、祭典等で展示を実施した。

主なイベント名	実施日	来園者	内 容
第 28 回 東村山菖蒲まつり	6/18 (土)	700 名	東村山市北山公園にて活動紹介と工作会を実施。
SAYAMA HILLS WALK	11/3 (祝)	1,690 名	狭山丘陵フェア実行委員会主催。都立狭山公園にて展示解説を実施。
春のうららかウォーキング	3/18(土)	1,086 名	都立狭山公園主催のウォーキングに協力。SP4にて展示解説を実施。

※その他 2 回 101 名。 延べ 5 回 参加者合計：3,577 名

⑦【継続】里山の維持管理作業

昔ながらの里山の維持管理を学び実践することを目的に、地元講師を招き講義と作業を行った。また、ボランティア組織「いきふれの会」の協力を得て実施した。

イベント名	実施日	参加者	内 容
里山管理作業	12/18 (日)	8 名	「里山とはなにか？」や「安全作業」などの机上講習を経て作業を実施。また、大籠「ハッポン」体験なども行った。
学ぼうやろう里山の維持管理作業	1/14 (土)	5 名	

※延べ2回 参加者合計:13名

(2) 教育機関や団体への協力

①【新規】オリジナル植物図鑑の配布

広く狭山丘陵の植物に親しみ、環境教育に役立ててもらうことを目的に、所沢市内すべての小学校と希望する中学校や保育園、幼稚園の39施設へオリジナル植物図鑑の無料配布を行った。

②【継続】教育機関等への環境教育活動の支援

教育機関からの依頼を受け、環境教育プログラムの提供や職員の派遣を行った。特に、プログラム作成では、打合わせを重ね各教科との連動性を図ることに努めた。

主な利用団体名	回数	延べ人数	内 容
所沢市立泉小学校3年生	3回	361名	樹幹観察と虫さがし
所沢市立荒幡小学校3年生	3回	281名	四季の移り変わりとお虫について
所沢市南小学校3年生	2回	282名	虫の体の仕組みと植物

※その他20回1,343名。延べ28回 人数2,267名

③【継続】団体利用者への自然、館内解説の実施

幼稚園や公民館、一般団体などの利用及び施設見学者に対し、センターエリアのガイドやレクチャーなどを行った。

区 分	幼稚園 ・ 保育園	小学校 ・ 中学校	高 校 ・ 大学等	一 般	合 計
利用回数	68回	28回	7回	106回	209回
利用者数	1,789名	2,267名	165名	12,881名	17,102名

※延べ利用回数：209回 利用者：17,102名

④【継続】狭山丘陵出前講座

利用団体からの依頼を受け、出張して講座を実施した。

主な利用団体	内 容	人 数
所沢市立南陵中学校1年生	狭山丘陵について、散策の際の見所や注意事項	220名
所沢市立第二幼稚園	カブトムシ飼育について(1回) 狭山丘陵の水生生物について(1回)	87名
所沢市立つばめ児童館	狭山丘陵について	67名

※その他3団体33名 延べ6団体人数407名

⑤【継続】インターンシップの受け入れ

環境教育に必要な実践能力を有する人材の育成と、狭山丘陵の保全に貢献できる後継者の育成に資するためにインターンシップを受け入れた。活動内容は、館内解説や展示物作成、イベントの補助などを行った。

学 校 名	受け入れ期間	人 数
筑波大学附属坂戸高校	7/21(木)	5名
埼玉大学教育学部	6/5(日)～1/21(土)	1名

東京農業大学短期大学部	2/28 (火) ~3/4 (土)	1名
-------------	-------------------	----

※延べ参加者：7名

⑥【継続】保護者向けプログラム

保護者を対象に、狭山丘陵についての講演会と自然観察会を実施した。

参加団体	日程	参加者
所沢市立上新井小学校家庭学級 狭山丘陵の自然とネイチャークラフト	10/25 (火)	14名

※延べ参加者：14名 (狭山丘陵ミニトークの枠で実施)

(3) 展示、解説

①【継続】図書館との相互展示

地域公共施設との連携イベントの一環として、所沢図書館吾妻分館と相互の施設にて自然に関する図書展示を行った。

所沢図書館吾妻分館で行った主な展示	展示時期
入門編お勧め図書と解説文 『イモムシハンドブック』、『ダンゴムシの本』など	~6月下旬
森の自然と不思議に出会う図書と解説文 『石ころ採集ウォーキングガイド』、『きのこの絵本』など	6月中旬~8月中旬
外に出かけたくなる図書と解説文 『はじめてのキャンプ』、『マップス』など	8月中旬~10月中旬
種に関する図書と解説文 『種子たちの知恵』、『山のごちそう どんぐりの木』など	10月中旬~12月中旬
野鳥に関する図書と解説文 『ニワトリと暮らす』、『世界の美しいフクロウ』など	12月中旬~2月中旬
骨に関する図書と解説文 『探骨の学校』、『骨から見る生物の進化』など	2月中旬~

※所沢図書館吾妻分館が当センターで行った展示回数：6回

②【継続】館内、屋外展示の内容

旬の自然情報の提供に努め、野外掲示板や館内解説板など定期的に更新した。

主な展示	展示時期
【春展示】 ミクロの森 神秘のコケの世界	4月~9月
【野外掲示板】 カタクリについて	4月
【ミニ展示】 狭山丘陵のけもの	5月
【夏展示】 雑木林夏の虫	8月~9月
【ミニ展示】 生態展示 (オオスズメバチ、ナナフシ、ヤモリなど)	7月~9月

【秋展示】 狭山丘陵みどころ展示	10月～12月
【ミニ展示】 ハチの秘密について	8月～11月
【冬展示】 狭山丘陵の野鳥について	12月～3月
【ミニ展示】 里山体験講座 まゆ玉飾り	1月（約1カ月）
【館内展示】 いきものふれあいの里の植物画教室 植物画展（卒業制作）	3月（約1カ月）

※延べ10回

③【継続】映像装置を使った展示

館内の大型シアターシステムを活用し企画展の解説や自然情報の提供に努めた。

主 な 展 示	展 示 時 期
早春の植物たち	4月～5月
カブトムシの生活について	7月～8月
早春の見所案内 東京農業大学短期大学部 インターン生が作成	3月

※その他2回 延べ5回

(4) 広報活動

①【継続】FM茶笛（チャッピー）の番組出演

毎月木曜日 FM 茶笛（77.7MHz）「とれたてラジオ花と緑の時間」内に、いきものふれあいの里の自然情報やイベントを計12回発信した。

ラジオ番組	回数	内 容
とれたてラジオ 花と緑の時間	11回	自然情報や見所案内、イベント情報を放送。
とれたてラジオ 花と緑の時間 特別版	1回	所沢図書館吾妻分館からのラジオ放送。両施設の取り組みやイベントを紹介。

※延べ12回

②マスコミ等への情報提供

テレビ局やミニコミ誌、新聞社に情報を提供しイベントの情報や施設の周知を図った。

マスコミ紙	回数	内 容
西埼玉ぱど	12回	イベント募集のお知らせ
東京新聞	2回	イベント募集のお知らせ
市民新聞	1回	取り組み紹介、イベントのお知らせ

※延べ15回

③主な掲載媒体及び掲載回数

テレビ番組	回数	内 容
J:COM 所沢ニュース	5回	『春うらら風光る狭山湖』、『月見団子と十五夜飾り』、『学ぼうやろう！里山維持管理』、『作ろう！小正月にまゆ玉飾り』、『センター紹介』

テレビ埼玉	1回	スポット2やトトロの森1号地の現地解説を実施。
-------	----	-------------------------

※延べ 出演回数:6回

冊子	発行地域	形態	発行団体	掲載回数
西埼玉ぱど	西埼玉	冊子	株式会社西埼玉ぱど	13回
広報ところざわ	所沢市	市報	所沢市	12回
彩の国だより	埼玉県	県報	埼玉県	5回
まいなびニュース	埼玉県	新聞	中日新聞社	2回
東京新聞	埼玉県	新聞	中日新聞社	2回
家庭新聞	所沢市	新聞	家庭新聞社	1回
市民新聞	所沢市	新聞	読売新聞社	1回
こどもとおでかけ365日	全国	雑誌	びあ株式会社	1回
るるぶ埼玉2017	全国	雑誌	JTBパリッシュヤング	1回

※延べ 掲載回数:38回

④ イベントポスター・チラシの掲示実績

項目	内容	回数
センター掲示板	ガイドウォークや各イベントの詳細を掲示。	12回
所沢市内の図書館	イベント告知ポスターを掲示。	4回
周辺関連施設	イベント告知ポスターを掲示。	4回

※延べ掲示回数:20回

⑤ 広報紙等の発行

年4回発行している「いきふれ通信」のカラー化と発行部数の増刷を図り、魅力ある情報提供に努めた。配布先として、所沢市内全ての小学校と図書館や埼玉県内の博物館、近隣の図書館、首都圏の関連自然施設等79箇所配布した。

⑥ ホームページの運営

広報活動の充実を図るため、ホームページ (<http://www.ikifure.info/>) のリニューアルを行った。新たに、各種パンフレットや環境教育支援ページなどを開設した。また、イベント情報や自然情報などFacebookなどを使って定期的に発信した。

ホームページの閲覧状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月間閲覧数	2,088	2,895	2,555	2,341	2,840	1,913	1,819	1,761	1,382	1,546	1,457	1,396

※累計 23,993回

(5) 地域の企業や市町村との連携

地域企業や市町村から依頼を受け、狭山丘陵を紹介する展示を行った。

団体名	イベント名	実施日	参加者	内容
西武鉄道株式会社	所沢エンジョイハイキング	4/16 (土) 6/15 (水)	2,053名 1,179名	自然情報提供を実施。

所沢市	所沢市みどりのふれあいウォーク	5/21 (土)	2,004名	当施設を紹介するブース展を実施
イオン入間店	チアーズプログラム	9/18 (日) 11/26 (土)	24名 6名	コウモリ観察会や八国山自然散策会を実施。

※延べ回数:5回 参加合計:5,266人

(6) 関係団体との協働

①【継続】埼玉県狭山丘陵いきふれの会

センター管理地の各スポットエリアを中心に、年間を通して定期的な巡回・環境整備や自然情報の収集に協力頂いた。特に、各スポットに樹木名板を設置し魅力の増進に努めた。また、行事や講座の補助として自然観察会や里山管理講座などのイベントに参加頂いた。

活動分野	実施回数	参加者	主な内容
巡回・調査	23回	44名	各スポットの巡回や自然情報の収集
行事・講座補助	13回	34名	里山体験講座や里山の管理作業など
里山管理作業	10回	48名	各管理地の草刈や落ち葉掃きなど
その他	14回	88名	運営協議会や定例全体会議、研修会など

※延べ活動数:60回 延べ人数:214名

②【継続】いきふれの会スキルアップ講座

場 所	実施日	参加者	内 容
谷津干潟自然観察センター	1/19 (火)	4名	他のボランティア団体の運営方法や活動などを見学し知見を深める。

③【継続】「堅香子の会」や「ふれ炭会」との協力

堅香子の会より、植物画の原画を借用し季節の植物展示や頒布物へのイラスト提供を頂いた。また、ふれ炭会からは炭焼き体験の受け入れやセンター周辺の環境整備、間伐材の有効利用、倒木の処理などに協力頂いた。

(7)【継続】館内（窓口）解説の充実

常に来館者とのコミュニケーションを心がけ、来館者それぞれのニーズに合った自然情報や地図の提供等を行った。

※利用者への情報提供人数:3,940人

(8)【継続】運営協議会の開催

センターの円滑な管理運営を推進し、施設の有効活用を図るために、埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター運営協議会を2回開催した。(11月、3月)

- ・協議会委員 学識経験者、地域団体及びセンターボランティア団体の代表者、地元学校長等 計9名
- ・協議事項 事業実施状況、管理運営の方向性等について

(9) 維持管理

①【継続】施設の維持管理

施設の維持管理（夜間警備や空調設備、消防設備の保守点検、施設の清掃）については、それぞれの専門業者に委託することにより適正な管理を行った。その他、節電への対応として、間引

き照明、暖房機器使用の抑制などを実施した。

②【継続】管理地の環境管理

職員が日常的に管理地内を巡回し、安全上の確認や環境美化、園路の軽微な修繕を行った。また、ボランティア（いきふれの会）と共にスポットエリアの維持管理や、来訪者対応の向上を図った。特に不法投棄や不審火の多くなる季節などは、所沢市や消防、警察と連携し巡回を強化するなどの対応をとった。

園路、草地などの定期的な草刈りや植栽木の剪定、茶畑の剪定、樹木の伐採（緊急性の高い危険木）、木柵の交換などを行った。また、枯損木や台風による倒木の情報など、関係機関と連絡を緊密に取り合い事故の防止に努めた。

③【継続】利用者の利便性向上への取り組み

利用者の利便性向上を図るために、情報板の更新や新規設置工事を行った。

項目	数量	内容
木柵（杭と柵）	20ヶ所	破損箇所を交換。
のぼり	3枚	施設玄関とセンターエリア出入口に設置。
解説看板盤面	2枚	英語標記に対応した解説板へリニューアル。
横断幕	2枚	駐車場とセンターエリア出入口に設置。
のぼり	2枚	施設玄関とセンターエリア出入口に設置。
温便座	1ヶ所	来訪者からの要望があった女子トイレに増設。
館内解説用地図	1枚	英語標記に対応した丘陵全体地図を作成。

印刷物製作物

項目	数量	内容
植物画一筆箋（5種類）	10,000枚	来訪者から要望の多かった横書を作成

(10)【継続】緊急時の対応

緊急時連絡網や緊急時の対応マニュアルに基づき、消火訓練や地元自治会との情報交換を行い事故の防止を図った。

項目	内容
総合消火訓練（1月）	緊急時対応マニュアルに基づき、消防署の指導のもと AED 訓練や、通報訓練、消火訓練、誘導訓練を実施した。

(11) その他の自主事業

①【継続】頒布物について

狭山丘陵の自然の素晴らしさを伝えるため、「狭山丘陵いきものふれあいの里の植物図鑑」や「植物画ハガキ」、「植物画一筆箋」、「シダ植物ポケット図鑑」の頒布などを行った。

②【継続】周辺の自然ふれあい施設等との連携

埼玉県立所沢高等学校、多摩森林科学園、人間市博物館へ講師派遣の依頼を行った。また、狭山丘陵広域連絡会や狭山丘陵フェア実行委員会に加わり、イベントやキタリス対策会議へ出席し緑地管理の情報交換を行った。

③【継続】萌芽更新地の調査

身近なみどり保全創出事業で所沢市が実施したセンターエリアの萌芽更新地区の植生調査を2回行った。

実施日	確認種数
10/27、11/30	種（草本：33種、木本58種）

2 施設の利用状況

① 利用者別利用状況

区分	大人			小人（中学生以下）			合計
	一般	団体	計	一般	団体	計	
入館者数	9,395	13,409	22,804	2,672	6,205	8,877	31,681

② 施設有料利用状況（利用施設区分別）

区分	講義室	展示室
利用件数	10件	0件
利用者数	199人	0人